

こんにちは

-No.75



日本共産党 東村山市議会議員

山田たか子です

公共施設は市民の財産

市議会
一般質問

市内の学校をはじめとする公共施設は、順次建替え時期が近づいています。市は10年以上に渡り、検討を行ってきましたが、ご存じの方はどれほどいらっしゃるでしょうか。市が強引に進める再生計画は一旦立ち止まり、市民意見を反映させるよう求めました。



187名から518件の意見！

パブリックコメントでは、かつてない多数の意見が寄せられ、私の調べでは約7割が反対や不安の声です。

「説明会を開いて」「市民合意のない施策は禍根を残す」との意見もあり、それを「貴重な意見をいただきました」で終わらせてはダメですよね。

知らないのは市民のせい？

市民の“説明不足だ”“乱暴だ”との指摘に対し、市は「市報やホームページ、出張講座など丁寧に対応してきた」をくり返し、届いていない理由は、「市民の情報の取り方に課題があるのでは…」と。これでは市民への責任転嫁です。

市長は、駅前開発と施設再生は「どこの自治体でも行われている手法だと、市民の意見よりも前進ありきの強行姿勢が際立ちます。



当初の考え方に戻って！

2013年12月議会で、渡部市長は「3つも4つもある施設を潰して新たに立てるとなると、おそらく住民投票をやるみたいな議論も含めて、長期にわたって議論しなければ建替えは難しいだろう」と。また、当時の教育長は「学校本来の目的である教育用途としての活用が優先されるべきものと考えております」と答弁しています。

市民と共に作る再生計画を

当時、市長が考えていたような民意とはほど遠く、世論の高まりを現在感じられません。多くの市民が知らない間に、民間事業者と一緒に強行するようでは困ります。

「財源がない」「少子化」を理由に、学校統廃合を強行する方針も、まだまだ市民全体の議論となっていない中では、立ち止まるべきです。

山田たか子事務所

TEL 395-4973

携帯090-5824-7597

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

<青葉事務所>

青葉町2-28-6



活動報告・今後の日程

6月2日

東村山市総合水防訓練参加

前川公園グラウンドで行われました。浸水バーチャル体験や、家庭でできる浸水防止体験にも参加しました。



さとう直子議員と



7月21日

日本共産党東村山市議団 市政・都政報告会



6月市議会と、尾崎あや子都議の都政報告を行います。

8月3日～9日

原水爆禁止2024年世界大会

世界的な平和に対する逆流、岸田政権の危険な暴走にストップ！核兵器のない世界と、日本の核兵器禁止条約への参加を実現する大切な大会です。

大会にはオンライン参加もできます。

詳細はこちる「原水爆禁止
日本協議会」HPへ⇒⇒⇒



婚姻平等・同性婚の法制化等

を求める市民の声が市を動かしています

2023年3月に、市議会の賛成多数で採択された「**婚姻平等法案の可決成立
(同性婚の法制化) 等を求める陳情**」に対し、市の経過報告が届きました。



東村山ホームページ
のこちらから⇒⇒⇒

陳情内容①»市は、裁判所の違憲判決を重く受け止め、“スピード感”を持って一刻も早く婚姻平等法案を可決成立（同性婚の法整備）させる事を国に対して強く求めること。



- ★法整備に向けた議論の促進を国に要望。
- ★東京都パートナーシップ宣誓制度を活用できる市の事業を増やす働きかけをしている。
(現時点では…市営住宅の入居要件緩和、災害見舞金支給対象拡大、軽自動車税減免、子ども相談室を保護者として利用可とした)

陳情内容②»市の裁量が及ぶ医療機関、事業者等に行政サービス等を平等に受けられるよう東京都パートナーシップ宣誓制度について周知・啓発すること



- ★市が発行する男女共同参画推進情報誌「ふいりんぐ」を、市内医療機関に配布し、事業者等にはXやFacebook、ホームページで周知。
- ★「市民向けLGBTQ講座」実施で情報発信。

陳情内容③»市職員等の福利厚生について同性パートナー家族にも適用し、性別違和に係るホルモン治療や性別適合手術について職員が病気休暇を取得可能にすること。



★職員の福利厚生のうち「結婚給付」「出産給付」「死亡給付」「入学祝給付」「銀婚祝給付」「大会給付金」について、2024年4月1日からパートナー関係にある職員とその家族に対して適用。

★病気休暇については、他団体ではホルモン治療や性別適合手術が病気休暇取得の事由とされておらず、現時点での導入は難しい。今後の国都の動向を注視し、適切に対応していきたい。



全体を通して

私は「引き続き、利便性の向上に努め、周知・啓発を図っていく」と、市からは前向きな方針が打ち出されたと受け止めています。

誰もが自分らしく安心して暮らせる東村山へ。これからもみなさんとご一緒に取り組んでまいります。

北山公園の菖蒲まつりへ

菖蒲まつりは、多くの人にぎわっていました。以前見学させていただいた福祉作業所のみなさんも出店されており、陶器やクッキー等も販売されました。



小さな生物を探す子どもたちや、のんびりと散策するご高齢の方々、写真や動画を撮影する若者、それぞれの楽しみ方で過ごされました。

市内各地にこうした憩いの場所があると良いですね。



日本共産党は、企業・団体献金も政党助成金も受け取らない政党です。
企業・団体献金の全面禁止と政党助成制度の廃止を一体で行うことが、金権腐敗政治を無くす道だと考えます。

東村山民報 2024年7月号外 山田たか子活動紹介です。
△東村山民報社△ 小松恭子 東村山市美住町1-2-5

•山田たか子 •いま しんぶん赤旗 がおもしろい!
HP



日刊紙 月3,497円
日曜版 月990円
(日刊紙 電子版 月3,497円)

